

1. 学習項目

消ぼうの仕事

2. 本時の目標

- ・消防の仕事について理解する。
- ・消防で働く人の苦労や願いに気づくことができる。

3. 本時の展開

ソフト該当項目

「消ぼうの仕事」

消ぼうのしくみ / 消ぼうの仕事 /

インタビューコーナー

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ		1. 火事の通報から消防士の出動までのしくみについて、画面を見ながら説明する。	1. 自分が火事を発見した時、どうすればよいかを考える。
見通しをもつ		2. 通信指令室の役割について考えさせる。	2. 通信指令室が重要な役割をはたしていることを理解する。
考える		3. 消防士の仕事について考えさせる。出動の様子を見せ、緊迫感を感じ取らせる。	3. 消防士は、人の命や安全を守る大切な仕事であることを理解する。

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
考える	  	4. 消防衣、マスク、ボンベなどの消火の時の服装に着目させる。 火事の大きさに合った消防自動車の画面を見ながら、仕事への理解を深めさせる。 5. 救助隊や、救助隊の仕事について考えさせる。	4. 消防士の服装や装備、消防自動車を見て、消防士の仕事を調べようとする意欲を持つ。 5. 救助隊や、救助隊の仕事について理解する。
まとめる		6. 消防士のインタビューを聞いて、仕事の苦労や願いについて話合わせる。	6. 人の命を守るための尊い仕事であるということや、災害が1つでも減るよう願っていることなどに気づく。

memo

[illegible]

★ 学校や町にある、消ぼうせつびの名前と働きをまとめましょう。

[illegible]

★ 学校や町にある、消ぼうせつびの名前と働きをまとめましょう。

名前	ある場所	働き
【れい】 ひじょうベル	学校など	大きな音で火事を知らせる
消火き	学校など	白い粉を出して火を消す
ぼう火戸	学校など	火やけむりが通る道をふさぐ
ねつ感知き	教室など	高温になると火さい信号を送る
けむり感知き	教室など	けむりにはんのうして火さい信号を送る
プール	学校	火を消すための水をためておく
消火せん	町	消防車が必要な水をとる
消火せんひょうしき	町	消火せんの場所を知らせる
ぼう火水そう	町	火を消すための水をためておく
ひなん場所かん板	町	ひなん場所を知らせる
ひじょう用進入口	高い建物	消ぼう隊が入れる場所を知らせる
送水口	高い建物	さい水口に水を送る
おく内消火せん	高い建物	ホースが入っていて水を出して消火する
ひなん口ゆうどうひょうしき	学校など	ひなんする場所を知らせる
ひなん階だん	高い建物	ひなんする時に使う階だん
感知き	高い建物	高温やけむりにはんのうして火さい信号を送る